



使っている花 ■ バラ(アートルークローズ、エテルネル+)、ユーカリ(ポボラス)、ベニスモモ

11月
November



バラ

花言葉

愛／美

幸福感あふれるバラの香り
癒しと美肌をもたらす麗しの花

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 寒くなるこの季節、太陽光を十分に浴びた、花色、葉色の良いものを選びましょう。
- バラは開花や香りを出すためにエネルギーを使うので、できればバラ専用の切り花栄養剤がおすすめです。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① シックな色合いの器を選び、はじめにベニスモモとユーカリを活けます。
- ② ベニスモモは水が落ちやすいので、枝は斜めにカットし、ハサミをマイナスに入れて枝を割ります。
- ③ 器の中心に、やや凹凸をつけながらバラをあしらいます。水に浸かる部分、やや多めの葉はあらかじめ取り除き、バラの美しい表情を見つながら活けましょう。

オータムローズは二人の思い出

晩秋の国産バラは、ボリューム、花色、香り共に素晴らしく、11月22日「いい夫婦の日」の花贈りでも大人気です。育種家たちによる素敵なネーミングのバラも多いので、記念日にはこだわってチョイスしても。鮮度の良いバラは棘が鋭く、花卉に張りがあり、葉を触ると冷たく感じます。旬のバラに触れて感じてみてください。

